

# 令和2年第1回定例教育委員会会議録

1. 開催日時 令和2年1月15日(水)  
午後3時～3時30分
2. 開催場所 柏原市教育委員会 会議室
3. 出席した委員  
教 育 長 新 子 寿 一  
教 育 長 職 務 代 理 山 崎 裕 行  
委 員 田 中 保 和  
委 員 近 藤 温 子  
委 員 西 村 弥生子
4. 出席した職員  
教 育 部 長 福 島 潔  
教 育 監 岡 本 泰 典  
健 康 福 祉 部 長 石 橋 敬 三  
教 育 部 次 長 兼 ス ポ ー ツ 篠 宮 裕 之  
推 進 課 長  
教 育 総 務 課 長 寺 川 款  
社 会 教 育 課 長 礪 部 賢 二  
指 導 課 長 石 田 智  
こ だ も 政 策 課 長 北 西 浩 二  
こ だ も 育 成 課 長 石 橋 智 成  
事 務 局 教 育 総 務 課 栗 田 聖 子
5. 議事案件  
議案第1号 公立幼稚園及び公立保育所再編整備実施計画【第1期修正】における教育委員会の所管事項について
6. 報告事項
7. 会議録の承認及び会議の要旨  
新子教育長： 令和2年第1回定例教育委員会会議を開会いたします。本日の会議録署名委員は、田中委員でございます。よろしくお願ひいたします。事前に送付やお渡しさせていただいております会議録につきまして、何点かご意見を伺っておりますが、その他、ご意見はございませんでしょうか。

委員： ありません。

新子教育長： ないようでございますので、会議録は承認することといたします。それでは、議事案件に入ってまいります。本日の議案は1件でございます。では、議案第1号につきまして、事務局北西こども政策課長より説明をお願いします。

北西課長： 説明させていただきます。議案第1号公立幼稚園及び公立保育所再編整備実施計画【第1期修正】における教育委員会の所管事項についてでございます。資料、公立幼稚園及び公立保育所再編整備実施計画【第1期修正】、これは前回と同様ですが、(案)というのをお取りしております。玉手幼稚園の来年度の入園予定者数が15名を下回り、9月の定例教育委員会会議におきまして、決定された通り、教育上、望ましい集団活動が実施できる環境を確保するため、令和3年度に玉手幼稚園と円明保育所の統合によるあらたなこども園を計画することとなりました。それに伴い、第1期計画を修正することとなりました。内容は、昨年10月の教育委員会会議で、ご説明をさせていただきました。そのうち12月2日(月)から23日(月)の期間でパブリックコメントを実施いたしました。広報誌及びウェブサイトで周知を行いまして、結果、市民からのご意見はございませんでした。したがいまして、本計画は原案通りで、変更はいたしておりません。以上で、本議案についてのご説明であります。ご承認よろしくお願いたします。

新子教育長： 説明をいただきましたけれども、ご質問等ございましたら、お願いします。

近藤委員お願いします。

近藤委員： たまた認定こども園のことについてなんですけど、認定こども園に移行するにあたっての改修は行われなんでしょうか。

北西課長： 一部の改修は行います。

近藤委員： そうなんです。それから、柏原の方は、駐車場も用意できるのですが、玉手の方は、円明で、ちょっと駐車場のことが問題になってたりするのですが、何か案はあるのでしょうか。

石橋課長： 近隣の駐車場を利用の方向で予算要求をしております。最終的に理事者の決定をいただき、議会の議決をいただいた上で、予算がつけばというところでございます。

新子教育長： 田中委員、お願いします。

田中委員： 前回、お話があったかもしれないのですが、玉手幼稚園のところに来年4歳児9名、5歳児9名とあるんですが、円明保育所の方の4歳児、5歳児は、何名ずつくらい今予定でしょうか。

石橋課長： 直近は持ち合わせてないんですけど、来年度の5歳児、17名、4歳児が22名ですが、これは年度当初の数字ですので、直近は今、すみません、持ち合わせておりません。

田中委員： すると、この4歳児にあたるところが、次年度合わさるということですよ。令和3年度に。

石橋課長： はい。

田中委員： はい、わかりました。

新子教育長： ほかに、いかがでしょうか。

山崎委員： これで、議案第1号の提案は終わりですか。これ以外にまだあるのですか。

石橋部長： ないです。

山崎委員： では、全体を通してのお話でもいいんですかね。

石橋部長： はい、けっこうです。

山崎委員： 柏原東幼稚園が廃園になって、それから堅下北幼稚園もなくなって、その後も玉手幼稚園も含めて、入級希望者が15名を切るという、こういう状況になって、柏原市の幼稚園教育はどうなっていくのであろうと、大変不安になっておりました。これまでも保護者の15名を切ってもやってほしいという意見もあれば、いや、そうはいかないというような私どもの考えもあったりとか、いろいろありまして、大変な状況だと思っておりました。その中で教育長はじめ、教育委員会の皆さん、あるいは、石橋部長をはじめとした健康福祉部の皆さんもいい案を出していただいて、認定こども園という形で存続をしていただく、保護者の皆さんの要望にも応えていただくということで、喜んでおります。いい案を出していただいて、教育委員としても、大変嬉しいなと思っております。それは、委員の皆さんどなたも同じだと思います。認定こども園については、このあと令和3年度に向けて、大変なこともあるだろうと思うし、開園した後も大変だろうと思います。予算措置も含めて大変な状況ですが、ひとつ頑張っていたいただきたいなと思います。私がお聞きしたいのは、この前、八尾市の認定こども園に行かせていただいたのですが、結局、中身の問題が非常に難しくなってくると思うんですね、前回、12月の教育委員会会議の時に、指導課長の方で、学校教育基本目標のご提案をいただいた時に、就学前教育、保育のカリキュラムの検討会を始めているのだというお話もありました。私も幼稚園の教諭と保育士の先生達と一緒に仕事をしていくという中で、子ども達をみていくという中で、いろんなカリキュラムを含めて、教育内容、保育内容をやっていかなければならないだろうと思います。時間がもうないなと思って、令和3年というと、正味1年しかない、1年ちょっとしかない、そこでこの就学前教育保育検討会でのお話を、わかる範囲でお話をいただきたいのですが、どんなねらいで、どんなメンバーで、今、どれぐらいの回数で、やられてきたのか、今後どんな計画をされているのか、そのへんのところをお聞きしたいと思ひまして、お願いをいたします。

北西課長： 認定こども園化に向けて、それも一つの目的ではあるんです。柏原市内の幼稚園、保育所、どこの就学前施設においても、共通の教育保育が行われるようにということで、国の指針に基づいて、柏原市独自の指針に基づいたカリキュラムを作成しようということで、平成30年度、昨年度、柏原市のカリキュラム作成しました。メンバーは、各保育所、各幼稚園から1名ずつ、大学教授のご指導をいただきながら、1か月に1回、ワークショップ形式で、進めてまいりました。それと、指導課の先生と。それをこども政策課の方で、すすめていただいているのですが、その出来上がったカリキュラムをもとに、各園に持ち帰って伝達いただきました。今年度に入って、その枠を柏原市全体の、民間も含めた幼稚園保育所の方まで会議を広げまして、さらに深めていくということ、今、やっているところです。ただ、令和3年度、認定こども園が実際実施になりますので、今度は、各保育所各幼稚園の方で伝達浸透していただくということが、これからの課題になり

ます。

山崎委員： 時間がないのと、充実した検討会になるようにお願いします。併せて認定こども園がうまくいきますように、よろしく願いをいたします。

石橋部長： カリキュラム自体は、30年度中に仕上げておりまして、その仕上がったカリキュラムをいかに実践をしていくかというところの主体がこども園であろうというふうに考えているのですが、こども園だけがそれをするというのではなくて、共通のカリキュラムを保育所であっても、幼稚園であっても同じで、小学校につないでいくところをきちんと、全く同じというわけにはいかないんですが、やっぱりそれを揃えていきたいというのが、ねらいです。先ほども言いましたように、民間さんもできましたら、同じねらいを持って、民間へ行かれている子どもさんも同じように小学1年生になるんですから、同じようにやっていこうというのが、最終的な到達点かと考えております。

山崎委員： 大賛成なので、ぜひ、よろしくお願いします。

新子教育長： 西村委員、お願いします。

西村委員： 4歳児さんが、9名と22名、単純計算すると31名となって、2学級になるんですね、見通しということで。

石橋部長： 部屋が2つになるということは、開けてみないとわかりませんが、担任の保育士なり、保育教諭については、2名配置ということになってきますので、形状は、2クラスあるというような、形にはなります。

西村委員： 幼稚園、保育園の子ども達の育ちにくさというか、育てにくさというか、支援までいかないけども、補助が必要なお子さんが非常に多いので、これを機会に担任は2人ですが、人員の支援というか、人員の配置がたくさんあるといいなと思います。

石橋部長： 加配ということになりますので、加配が必要であるかということには、やはり専門の目で見えていただきながら、実際の子どもさんにとって、加配がついた方がいいのか、逆につかない方がいいという場合もございますので、いろんな専門の方のご意見をふまえた上で、最終的には加配をつける、つけないについては、別途、きっちりやっていきたいと思っております。

新子教育長： ほか、よろしいでしょうか。それでは、議案第1号につきまして、今報告のありました原案どおり、承認してよろしいでしょうか。それでは、議案第1号公立幼稚園及び公立保育所再編整備実施計画【第1期修正】における教育委員会の所管事項については、原案どおり承認することにいたします。議案につきましては、1件でございます。今報告があるとお聞きしておりますのは、3つの課から聞いております。

(社会教育課から成人式、かしわらの青少年健全育成を考える2002について報告あり)

(スポーツ推進課からシティキャンパスマラソンについて報告あり)

(指導課から柏原市小中学校における携帯電話の取り扱いに関するガイドライン案、卒業式と入学式について報告あり)

(こども育成課から国分幼稚園の耐震診断について報告あり)

それでは、スムーズにご審議いただきまして、ありがとうございました。以上で、令和2年第2回定例教育委員会会議を閉会いたします。

本教育委員会会議の議事の経過に相違ないことを証するためにここに署名する。

令和 年 月 日

柏原市教育委員